

## デーリー東北 2025年(令和7年)1月22日(水曜日) (12)



原子力の役割などについて意見を  
交わす学生ら

### 原子力の役割は？

#### 八工大生、産業OBと対話会

八戸工業大は17日、八戸市のデーリー東北ホールで、学生と原子力産業OBとの対話会を開き、核燃料サイクルや地域での役割などについて意見を交わした。

国の原子力産業基盤強化事業の一環。次代を担う若者にエネルギー問題や原子力産業の役割などを

知ってもらおうと、同産業OBらで構成する日本原子力学会シニアネットワーク連絡会(SNW)の協力を得て毎年実施している。

同日は同大の3、4年生計22人とSNWの会員7人が参加。最初にSNW東北の高橋實さんが、「エネルギー危機における原子力の役割と地域振興」と題して基調講演。その後、4班に分かれてグループディスカッションを行い、学生は対話を通して知識を深めていた。(藤村大地)

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。